

※ここに掲載していない議案も含め、各議案等の議決結果は、5ページをご覧ください。



「録画も生中継も!」「スマホやパソコンで!」
議会の様子が映像で見られます。

燕市議会 議会中継 で検索してください。

暮らしに身近な 議案に注目! 「議案のココにズームイン」

Pick Up ▶ 1

小池中学校の大規模 改修を実施

令和6年度燕市一般会計補正予算(第7号)
小池中学校長寿命化改良事業 19億586万円
今後30年は利用可能に

問 今後の建物の耐用年数と定期的な建物診断の実施状況を伺う。

答 学校施設の耐用年数は、70年を想定しており、現在40年経過している。今後、30年程度の利用を考慮して長寿命化の工事を行う。建物診断については、学校から定期的に劣化箇所の報告が教育委員会に上げられ、その内容に応じて、計画的に修繕等を行っている。(写真A) 総



A 小池中学校は、築40年が経過している。避難所となる体育館が2階にあり、バリアフリー化のためエレベーターも増築予定

Pick Up ▶ 2

通級指導に至るまでの 流れは

令和6年度燕市一般会計補正予算(第7号)
特別支援教育環境整備事業(言語・発達障がい
通級指導教室運営費、小学校整備事業)
770万円

個々の状況に応じて対応している

問 保育園から小学校へ就学する段階において、通級指導につながるまでの経緯を教えてください。
答 学校生活を想定し、学習面・生活面で困り感が出そうな場合、保護者と相談の上、通級指導教室を説明し、入学後、必要に応じて通級を開始する流れになっている。実際に通っている児童については、教師や保護者、児童本人の意思を確認しながら判断している。 総



5歳児健診を
すべてのこどもに。

B 「5歳児健診ポータル」は、保護者向けの健診目的等がとても分かりやすい



C 吉田産業会館は、令和7年4月1日から「環境をサポートする株式会社きらめき」が指定管理者となる

Pick Up ▶ 3

5歳児健診 早期実施を目指して

令和6年度燕市一般会計補正予算(第7号)
5歳児健康診査事業 500万円
医師会とも調整を進める

問 令和7年度からの実施に向けた具体的な専門職チームの人員体制について伺う。

答 基本的に、医師、保健師、教員資格者、心理職などの専門職チームがワンチームで健康診査を実施する。医師については、発達障害を診断できる市内の医療機関の医師を想定しており、選任については医師会と調整していく。(写真B) 市

寄附を活用して子育て 環境を充実

令和6年度燕市一般会計補正予算(第7号)
子育て支援施設魅力向上事業 10万円
2施設の知育玩具を購入

問 寄附金を活用した備品購入費の内容について伺う。

答 今回は児童館の備品を購入する予定。対象施設は、分水児童館と吉田児童センターの2施設。各施設からの意見を聞いた上で、1施設当たり5万円の知育玩具を購入する予定である。 市

吉田産業会館 自主事業の提案内容は

指定管理者の指定について(燕市吉田産業会館)
産業と地域との連携も期待

問 指定管理候補者から提案のあった自主事業の内容について伺う。

答 17の自主事業の提案がされている。「コンセプトカフェ」は、新潟市内の公共施設において業界団体と連携し、物品販売や製造工程の展示、軽食のサービスを行っている事例があり、カフェを目的に足を運んでもらえる場所となるような提案となっている。その他の事業も含めて指定管理者が決定次第、具体的な内容を話していく。(写真C) 産

スワロー号利用者の 利便性向上は

令和6年度燕市一般会計補正予算(第7号)
公共交通運行事業 259万円
増便により乗車人数が増加

問 スワロー号の利用者数が国や県の補助金の目標数値に達しなかった要因を伺う。

答 片道5便から7便に増便したことにより乗客が分散し、結果的に1台当たりの乗車人数が減り、補助金を満額受け取ることができなかった。一方で、全体の乗車人数は増えており、今後も利用者の利便性向上を目指して事業を行っていく。 産